

プレゼンテーション 問題

以下の実験を行い、得られたデータにもとづいて、課題（１）、（２）に取り組みなさい。実験および課題については試験開始時に説明する。その説明を聞いた後、実験を開始すること。

プレゼンテーションでは、実験の内容、課題（１）、（２）について、図表等を用いて５分程度で発表しなさい。なお、発表にはオーバーヘッドカメラを使用する。

実験

【配付物】

砂箱セット：１個

金属球：１個

定規：１個

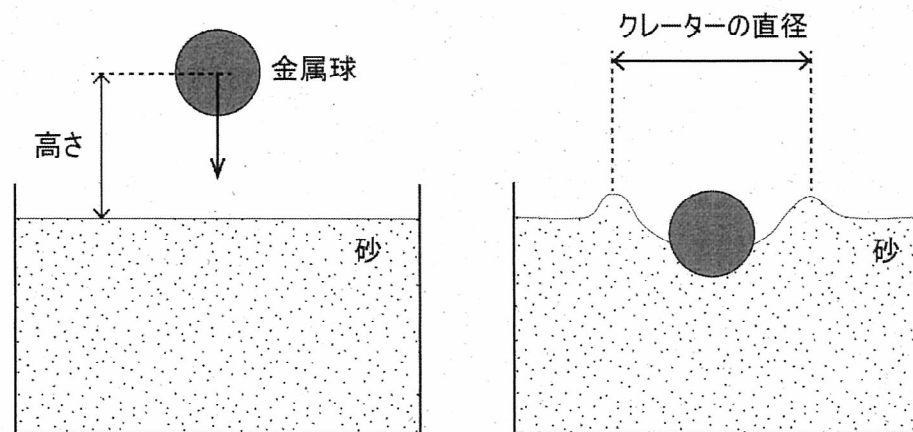
グラフ用紙：２枚

A4用紙：４枚（メモ用、発表用）

※ グラフ用紙、A4用紙がさらに必要な場合は、試験監督者に申し出ること。

【実験手順】

- 球を砂箱へ落とす高さを決める。
- 決めた高さから静かに球をまっすぐ下に落とす。
- 砂にできたクレーターの直径を定規で測る（下図を参考にすること）。
- 球を取り出し、砂を平らにならした後に、高さを変えて何度か実験を繰り返す。



実施年月日
-6.10.23
富山大学

課題

- （１） 配付した A4 用紙，グラフ用紙を用いて，実験結果を表とグラフにまとめなさい。

表：「球を落とした高さ」，「クレーターの直径」の項目を設けて，実験結果を表にまとめなさい。

グラフ：「球を落とした高さ」を横軸，「クレーターの直径」を縦軸として，実験結果をグラフで示しなさい。

- （２） 課題（１）で作成したグラフにもとづいて，実験範囲よりも高い場所から球を落下させた場合に，クレーターの直径がどのように変化するか予想しなさい。

実施年月日
-6.10.23
富山大学